



爪付油圧ジャッキ 取扱説明書

警告

製品を使用する前にこの取扱説明書を注意深く読み、よく理解してから正しくご使用下さい。

この取扱説明書は、いつでも使用できるように大切に保管して下さい。

販売元 **トラスコ中山株式会社** E-mail:techno.center@trusco.co.jp
〒550-0013 大阪市西区新町1丁目34番15号 お客様相談室 ☎ 0120-509-849
製造元 株式会社マサダ製作所 <http://www.orange-book.com/>

ご愛用の皆様へ

このたびはトラスコ爪付油圧ジャッキをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を注意深く読み、よく理解してから使用して下さい。取扱説明書中の注意事項および使用方法等をよく読んでご使用頂きますと、製品の能力を十分に発揮することができますのでよく理解した上で、正しくご使用下さい。

お買上げの製品や取扱説明書の内容について、ご質問がある場合は、お買い上げ頂きました販売会社迄お問い合わせ下さい。

警告

この取扱説明書では「危険」「警告」「注意」について次のような定義と警告表示を使用しています。警告表示は安全作業のために重要な事柄です。人身事故や器物損害防止のための重要な事項が記載されていますので、必ずよく理解してからご使用下さい。

危険・取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合。

警告・取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。

注意・取扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみ発生が想定される場合。

製品保証事項

品名
爪付油圧ジャッキ

このたびはトラスコ爪付油圧ジャッキをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。

本製品に対しては下記の範囲において保証サービスいたします。

- 保証期間は、お買上げ後1年以内と致します。
- 保証期間内において正常のご使用にもかかわらず生じた製造上の責に帰する故障は無償で修理致します。
- 保証期間中であっても下記条件に該当する場合は修理に要した費用の実費を申し受けます。
 - 弊社、お買上店およびサービスステーション以外において修理加工を行なった場合。
 - 製品に改造等を加えこれが原因となった場合。
 - 不慮の事故、濫用、誤用が原因となった場合。
- 本製品の保証は日本国内で使用される場合に限りです。
This warranty is valid only in Japan.

このジャッキは社内検査規格に合格しています。

危険・警告事項

危険警告事項を怠りますと、重量物の落下や人身事故につながる恐れがありますので、必ずよく理解した上で正しくご使用下さい。

危険	
	ジャッキアップ状態で重量物の下での作業は厳禁 * 死亡または重傷の危険性があります。
警告	
	取扱い説明書をよく読み、よく理解してから使用すること * 重要な警告事項が説明されています。警告事項に従ってください。重大な事故につながります。
	傾斜地や軟弱な場所での使用禁止 * 傾斜地や軟弱な場所で使用すると、ジャッキが傾き、爪部がすべり、重量物の落下による重大な事故が発生します。

使用上の注意

- 使用前にはその都度ジャッキを点検して下さい。損傷したジャッキや改造ジャッキ、調子の悪いジャッキは使わないで下さい。
 - このジャッキの呼び荷重を超えた荷重では使用しないで下さい。
 - ジャッキは平坦で堅い場所に置いてご使用下さい。
 - 荷重は爪全体にて受けるようにして下さい。
 - 重量物は必要以上高く上げないで下さい。
 - ジャッキを上げたまま重量物を保持する場合は安全上、安定性の良い適切な保持台で支えて下さい。
 - ジャッキだけで支えている重量物の下には絶対に入らないで下さい。
 - 保持している重量物には力を加えないで下さい。
 - ハンドルを使用しない時はジャッキ本体から抜いて下さい。また仕様で決められたハンドル以外は絶対に使用しないで下さい。
 - ジャッキの爪を下げる場合は1～2度上昇方向にポンプ操作を行った後、リリースシステム（圧抜弁）を反時計回りにゆっくり回して下げて下さい。
- ※ TTJ-シリーズは負荷を加えて下げて下さい。
- ジャッキ使用後、ジャッキの爪は最縮長状態にして下さい。伸ばした状態ではラムにキズをつけることがあります。
 - ジャッキは外気温－20℃～＋70℃の範囲でご使用下さい

取扱い方法

●ジャッキを上げる時

- リリースシステムにハンドル先端(U切欠き部)を差込み、時計回りに回して確実にバルブを閉じて下さい。(バルブを締め過ぎると故障の原因となりますので締め過ぎないように注意して下さい)
- ハンドル接手にハンドルを差込み、ポンプを上下方向に作動させて下さい。

●ジャッキを下げる時

注意

リリースシステムはゆっくり回して下さい。早く回すと重量物は急激に下降しジャッキポイントが外れたり、またジャッキが破損する場合があります、重大な事故につながります。

- リリースシステムにハンドル先端（U切欠き部）を差込み、反時計回りにゆっくり回してバルブを開けて下さい。（2回転以上は回さないで下さい）

注意

爪部には、呼び加重以上の重量物を絶対にかけないで下さい。重大な事故につながります。

注意

重量物をのせたまま、急降下させ、途中での停止は絶対しないでください。ジャッキ破損による重大な事故につながります。

保守点検・改造

- ジャッキ本体と爪のしゅう動部分にはグリースを給油して下さい。
- ピン部分には潤滑油を給油して下さい。
- 本体及びハンドルの改造はしないで下さい。
- 異常箇所（爪やベースの変形、油漏れ等）が確認されたときは、そのまま使用せず直ちにサービスステーションに修理をご命下さい。

注意

ラベルが汚れて見えなくなったり、ジャッキ本体に異常が発見された場合、直ちに販売会社に相談して下さい。

●給油する時

- 爪を最低まで押し下げて下さい。
- 空気抜栓を指で外し、指定のジャッキオイルまたは一般油圧作動油（ISO VG 10～32）を給油口まで入れて下さい。
- 給油が終了したら空気抜栓を取りつけ、ポンプを作動させ、爪を最高まで伸ばし、更に5～6回ポンプ作動を繰り返して下さい。その後、爪を最低まで下げ空気抜栓を横に押して空気を抜いて下さい。（空気抜き作業）

注意

給油の際、ゴミ等が混入しない様注意して下さい。なお、プレーキオイルまたは植物性オイルは絶対に使用しないで下さい。作動不良の原因となります。